

高山西商工会が考える地域事業者の課題と支援方針

昨年 12 月から 3 月の間に調査にご協力いただきました「実態調査カルテ」をまとめた結果、以下のような地域の事業者様共通の課題が見えてきました。高山西商工会では、これらの課題解決に向け、巡回訪問や窓口相談を通じて事業者一人ひとりの状況に応じた伴走支援を行ってまいります。

①事業者の高齢化と事業承継

■ 調査結果
●代表者の 60 代以上が 52% ●後継者不在が 74% (186 者) ●自分の代で廃業を考えている事業者が 82 者 ●廃業予定理由は「高齢」が大半
■ 商工会としての課題認識
地域事業者の高齢化が進んでおり、後継者不在による廃業増加が懸念される。地域に必要な事業やサービスが失われる可能性があり、早期の事業承継準備が重要である。

支援内容

50 代以上の経営者・後継者不在と回答された事業者・将来的な廃業を検討している事業者様を中心に、以下の支援を行います。

- 事業承継診断の実施
- 事業承継計画策定支援
- 親族内承継支援
- 第三者承継（継業）支援

いずれも、岐阜県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、必要に応じて事業承継支援の専門家を招聘し支援に対応します。

②経営環境変化への対応力不足

■ 調査結果
●物価高・人件費高騰の影響あり 72% ●資金繰りが「厳しい」「やや厳しい」 37% ●価格転嫁できていない事業者 25%
■ 商工会としての課題認識
物価高騰や人件費上昇により収益確保が難しくなっている。 特に小規模事業者では価格転嫁や利益確保への対応が課題となっている。

支援内容

利益確保に悩む事業者、資金繰りに不安のある事業者、価格転嫁に課題を抱えている事業者様を中心に以下のような支援を行います。

- 経営分析
- 資金繰り相談
- 金融支援
- 補助金活用支援
- 経営計画策定支援

③売上維持から成長への取り組み不足

■調査結果

- 現状維持 50%
 - 拡大・拡張 25%
- 多くの事業者が現状維持を志向している。

■商工会としての課題認識

人口減少や市場縮小が進む中では、従来と同じ経営だけでは事業継続が難しくなる可能性がある。

支援内容

以下の支援により、売上拡大・販路開拓・生産性向上をはかります。

- 経営計画策定支援
- 販路開拓支援
- 展示会出展支援
- 新商品開発支援
- AI・デジタル活用支援
- IT 活用による販路拡大支援

④災害への備え不足

■調査結果

- BCP・事業継続力強化計画を知らない事業者 76%
- 災害への備えをしていない事業者 55%
- 「何をしたらよいかわからない」が最多

■商工会としての課題認識

災害や感染症等への備えの必要性は高まっているが、具体的な取り組み方法が分からない事業者が多い。



支援内容

災害後の早期復旧に向けた平時から出来ることを検討しておきたい事業者や BCP・事業継続力強化計画を策定していない事業者様を中心に以下の支援を行います。

- BCP 普及啓発
- 個別での事業継続力強化計画策定支援
- セミナー開催
- 事業継続力強化計画や BCP の国や県の認定取得支援

⑤事業者同士のつながり・情報収集機会

■調査結果

自由意見では

- 研修に参加しづらい
- LINE で情報がほしい
- 展示機会がほしい

などの声があった。

■商工会としての課題認識

小規模事業者ほど情報収集や事業者同士の交流機会が限られる傾向にある。



支援内容

- 会員交流事業
- セミナー開催
- LINE 等による情報発信
- 青年部・女性部活動
- 事業者ネットワーク形成

昨年 12 月から 3 月の間に調査にご協力いただきました「実態調査カルテ」集計結果は「高山西商工会ホームページ」<https://www.gifushoko.or.jp/takayamanishi/>に掲載しております。ご覧ください。

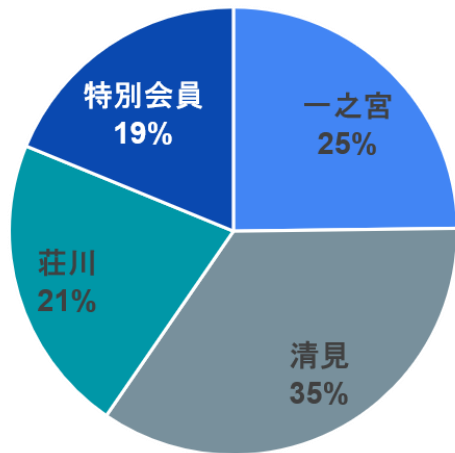
令和7年度 会員実態調査カルテ集計結果

高山西商工会

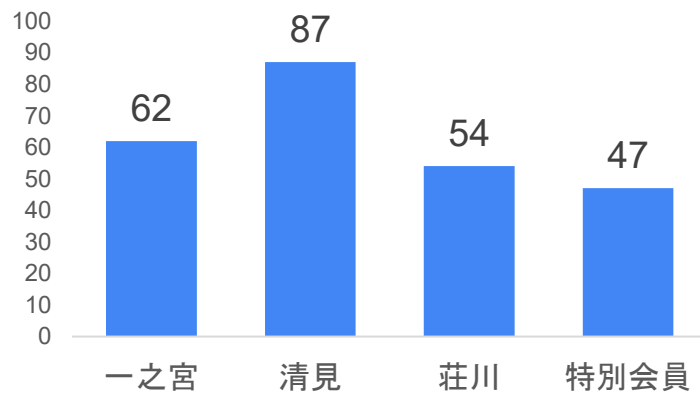
調査概要

調査目的：	会員の実情や意向に沿った的確かつ適切な経営指導をより一層進めるため
調査対象：	・高山西商工会員 308事業者（一之宮116、清見127、荘川65） ・昨年比▲8事業者
調査時期：	令和7年12月～令和8年3月
回答件数：	250件（回収率81.1%（一之宮81.9%・清見78.7%・荘川84.6%））
調査内容：	事業所情報、代表者情報、今後の事業展望、 事業承継について、会員交流事業の希望調査、意見・要望

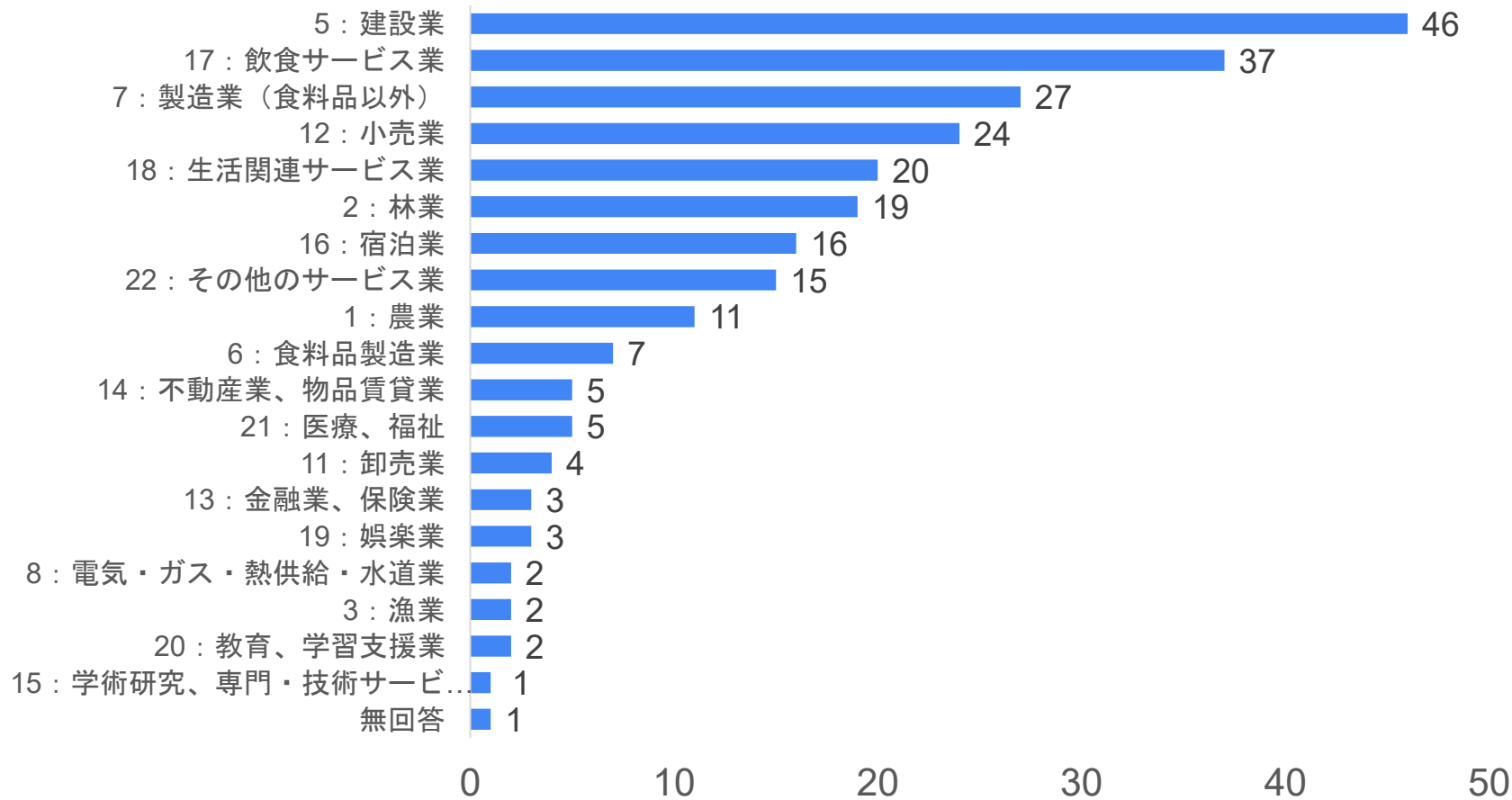
回答者の会員区分【総数250】



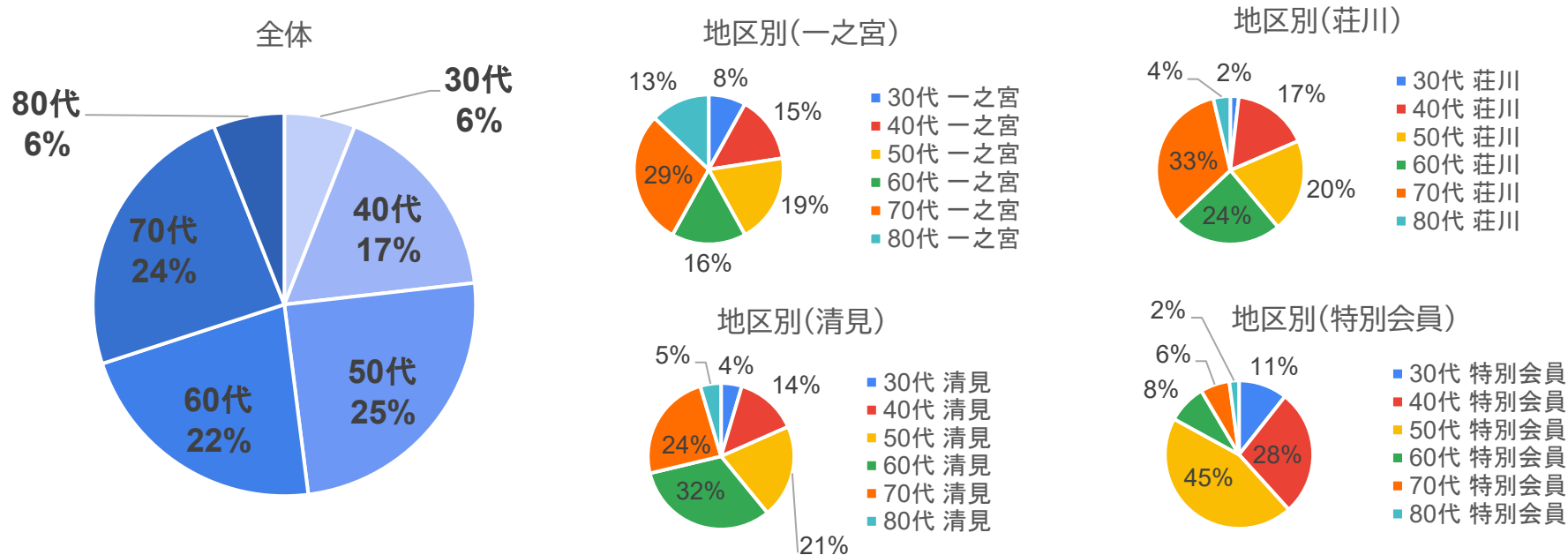
回答数（実数）



回答者の業種割合【総数250】



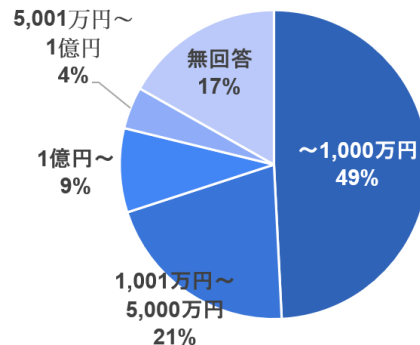
代表者年齢【総数250】



- ・全体において最も多い年代は50代であり、70代、60代と続き、60代以上で全体の52%を占める。
- ・「特別会員」では全体の73%を40代・50代が占めている。
- ・「一之宮」「清見」「荘川」各地区において40代・50代の占める割合に大差はないが「荘川」地区では37%を占めており、他の2地区と比較し若干高い割合を占めている。

事業規模（売上規模）・事業形態【総数250】

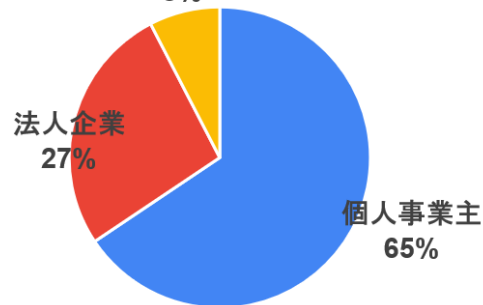
事業規模（売上規模）



- ・1,000万円以下の事業者が49%を占めている。
- ・一方で、5,000万円～1億円の事業者については25%となっている。

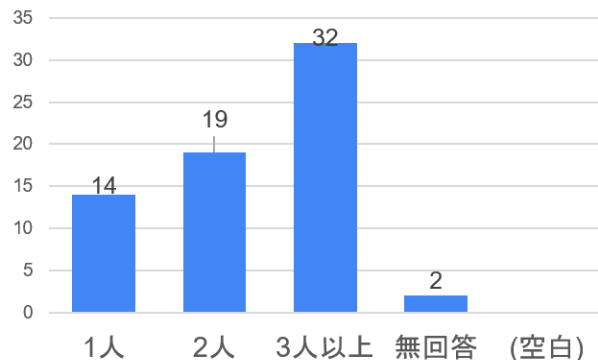
無回答

8%

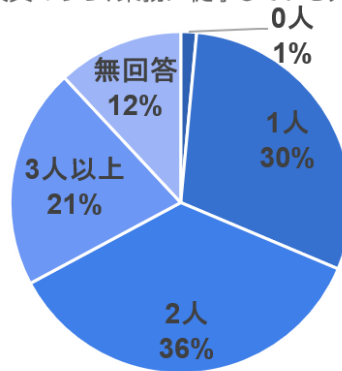


事業形態・法人【総数67】

役員の人数



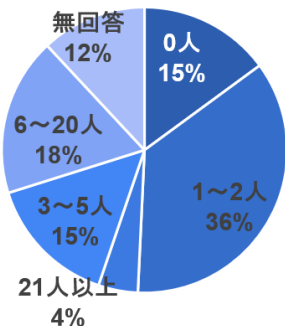
役員のうち、業務に従事している人数



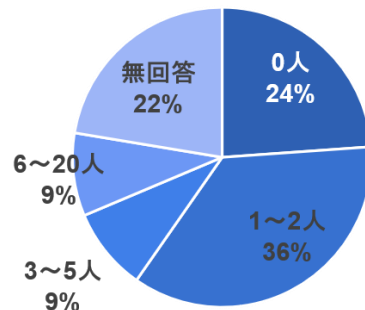
- ・法人企業について、役員的人数が1人の企業は14者、3人以上いる企業が32者となっている。
- ・一方で、業務に従事している役員が3人以上の企業は21%（14者）にとどまっている。

法人企業・事業従事者数【総数67】

正社員の数



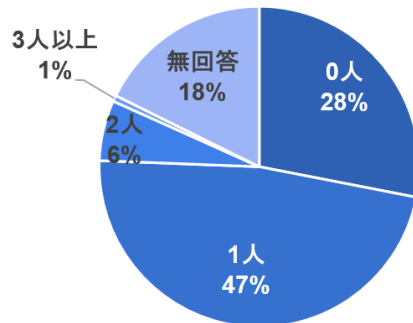
パート・アルバイトの人数



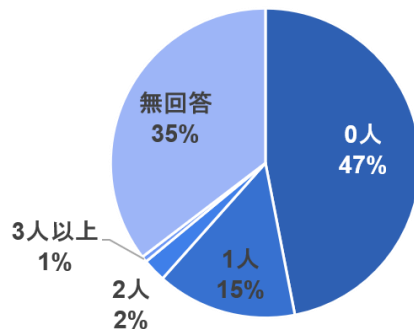
- ・正社員の数が5人以下の事業者が全体の66%を占める。
- ・パート・アルバイトの数が5人以下の事業者が全体の39%を占める。
- ・一方で正社員21人以上の事業者も4%（2.6者）あることがわかった。

個人事業【総数164】

事業専従者の人数



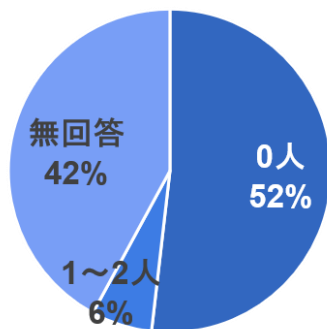
無給の家族従業員の数



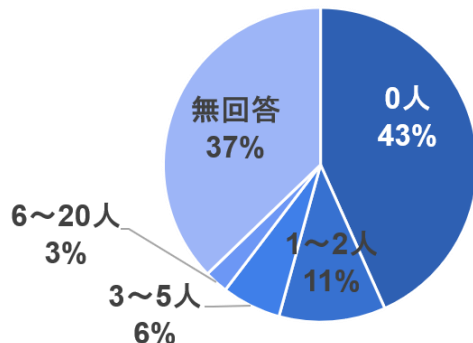
- ・専従者0名が28%（45者）、1名が47%（77者）を占める。
- ・一方で、無給の家族従業員がいるという事業者も15%（24者）ある。

個人事業【総数164】

雇用している正社員数



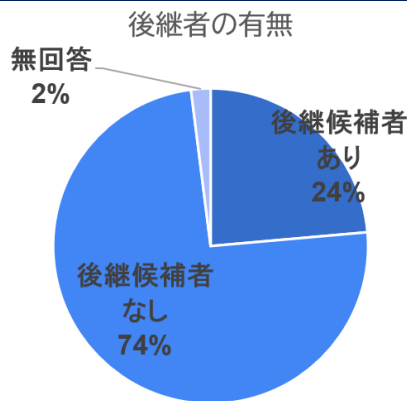
雇用しているパート・アルバイトの数



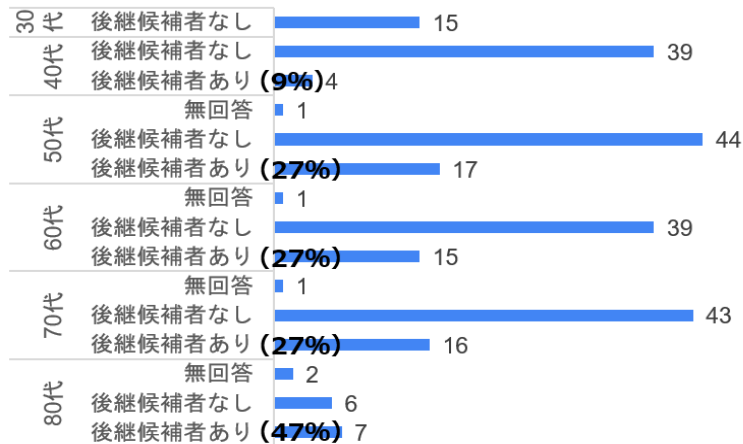
・専従者とは別に正社員を雇用している数については雇用していないという事業者が全体の52%を占める。また、パート・アルバイトを雇用していない事業者も43%となっている。

・パート・アルバイトを1～2人雇用している事業者が11%を占めており、0人である事業者の次に多い割合となっている。

後継者の有無【総数250】

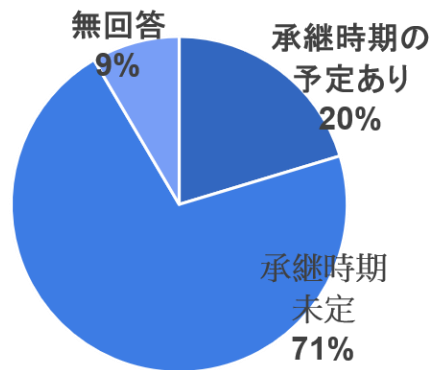


代表者の年代別後継者の有無

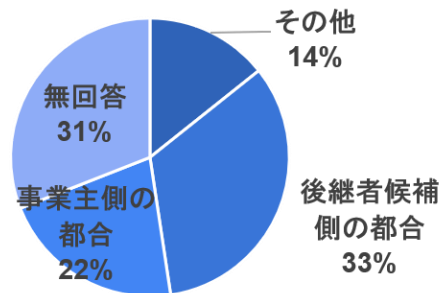


事業承継について（後継者有）

後継者がある場合の承継時期【総数59】

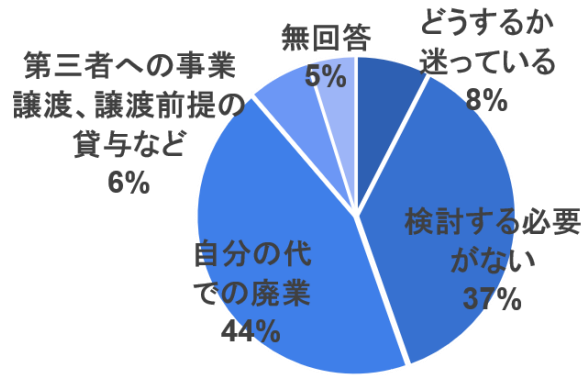


「承継時期未定」の理由【総数42】

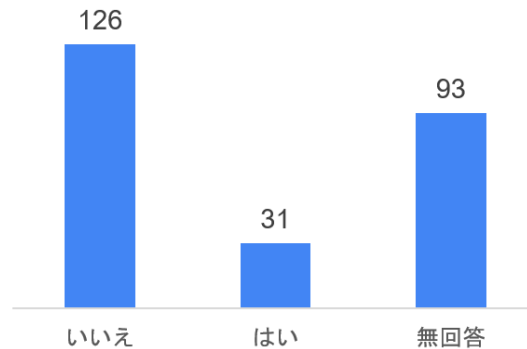


事業承継について

事業承継についての考え【総数186】

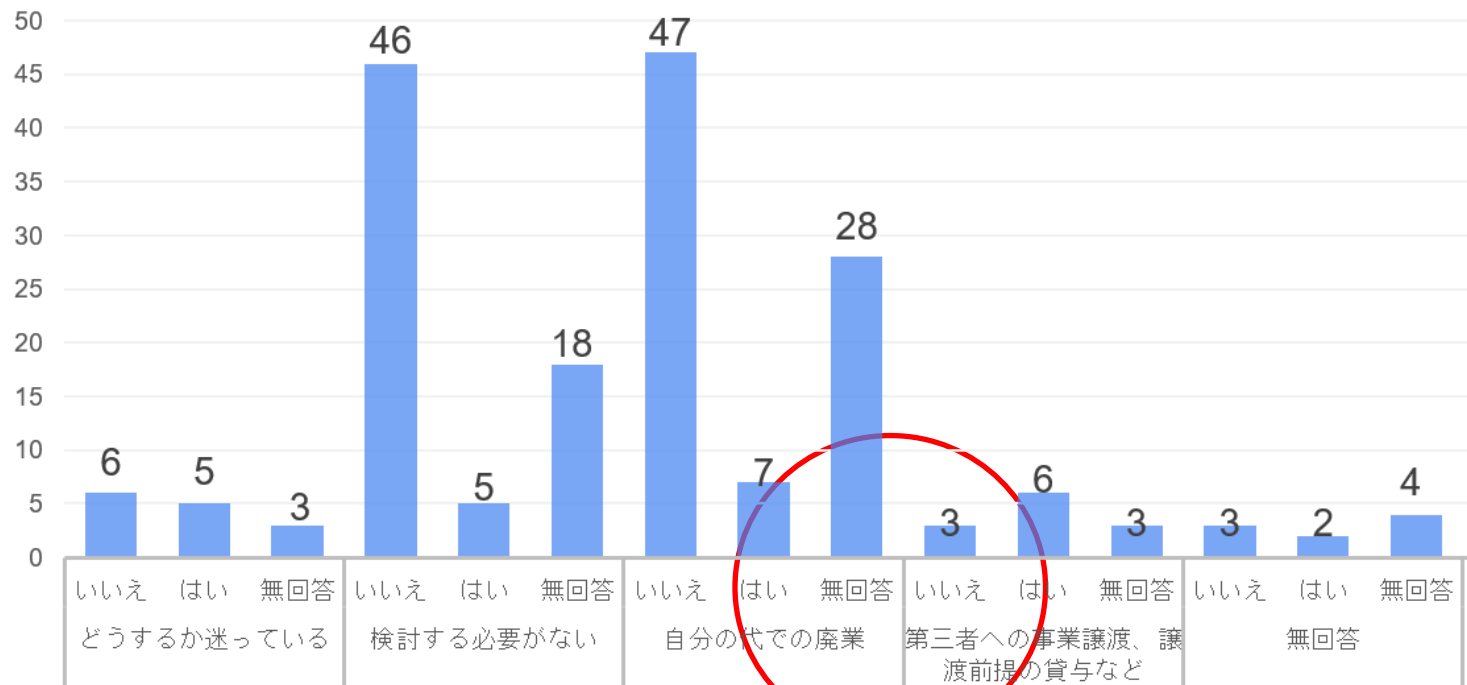


事業承継について話を聞かせてくださるか否か【総数 250】



事業承継について【総数186】

事業承継に対する考え別での相談ニーズ



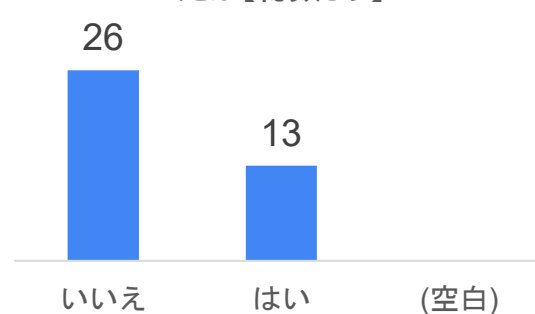
・「第3者への事業譲渡・譲渡前提の貸与など」を考えている事業者に関しては、「相談したい」という方が「相談したいと思わない」方を上回る結果となっている。

事業継続力強化計画/BCPについて【総数250】

「事業継続力強化計画」「BCP」
をご存知ですか



計画作成・認定申請は行いまし
たか【総数39】



＜ジギョケイ認定件数の推移＞



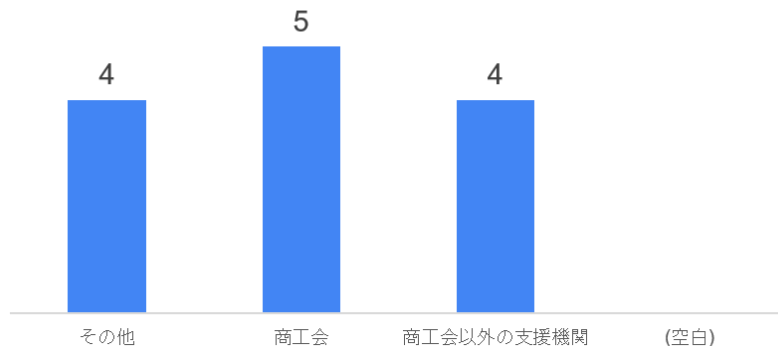
当会支援による認定者数

R4	2者
R5	2者
R6	2者
R7	2者
合計	のべ8者

・ 中小企業庁調べによると
全国で事業継続力強化計画
の策定数は増えているが当
会に関しては大きな増加は
していない。

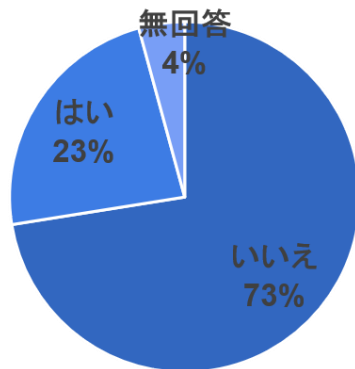
事業継続力強化計画/BCPについて

作成支援を受けた支援機関【総数13】

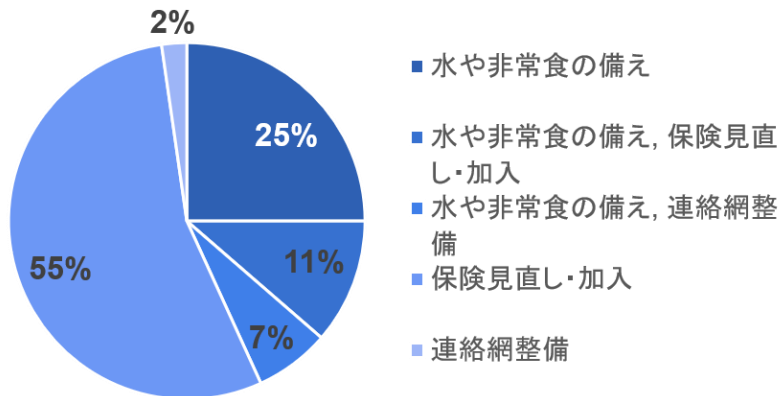


・当会での支援によって事業継続力強化計画を策定、認定を取得した事業者はのべ8者にとどまっているが、他の支援機関の支援を受けて策定した事業者がいることがわかる。

災害時の備えはしていますか【総数189】



どんな備えをしていますか【総数44】



・「備え」の捉え方がまちまちであり、大きな設備や資金を要するものを想定している方が多い様子。

事業継続力強化計画/BCPについて

②備えていない理由はなんですか	集計値
すぐに対応可	1
その気がない	1
まったく考えていない	1
何をしたいかわからない	68
何をしたいかわからない、保険はかけている	1
興味が今の所ない。	1
考える暇がない	9
考える暇がない、何をしたいかわからない	1
考える暇がない、資金がない	1
考える暇がない、資金がない、何をしたいかわからない	2
今後の課題として計画していく。	1
資金がない	25
資金がない、何をしたいかわからない	2
自分の代で廃業を考えてます。	1
早々に検討	1
無回答	20
無記入	1
(空白)	
総計	137

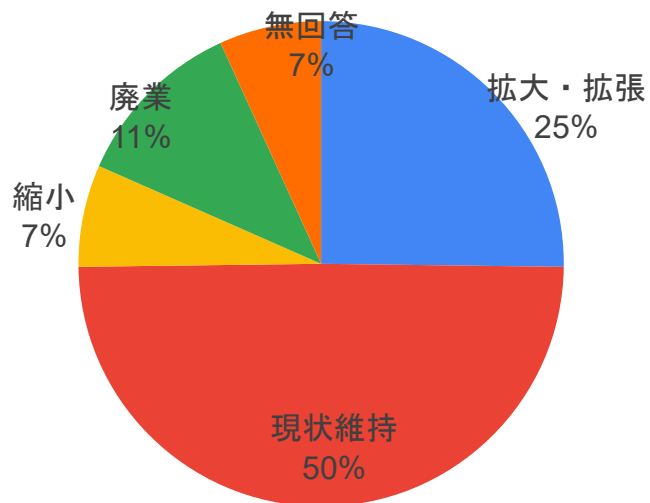
		2024年5月		
		全体	大企業	中小企業
1	策定に必要なスキル・ノウハウがない	41.6	47.8	41.0
2	策定する人材を確保できない	34.3	36.8	34.2
3	策定する時間を確保できない	28.4	33.1	27.9
4	書類作りで終わってしまい、実践的に使える計画にすることが難しい	25.2	29.1	24.8
5	自社のみ策定しても効果が期待できない	24.7	21.6	25.0
6	必要性を感じない	20.5	14.2	21.0
7	リスクの具体的な想定が難しい	16.8	16.7	16.8
8	策定する費用を確保できない	14.5	10.4	14.8
9	ガイドライン等に自組織の業種に即した例示がない	4.7	4.2	4.7
10	策定に際して公的機関の相談窓口がわからない	3.3	3.7	3.3
11	策定に際してコンサルティング企業等の相談窓口がわからない	2.3	2.5	2.3
	その他	3.0	3.2	3.0

出典：「事業継続計画（BCP）に対する意識調査（2024年）（帝国データバンク）」

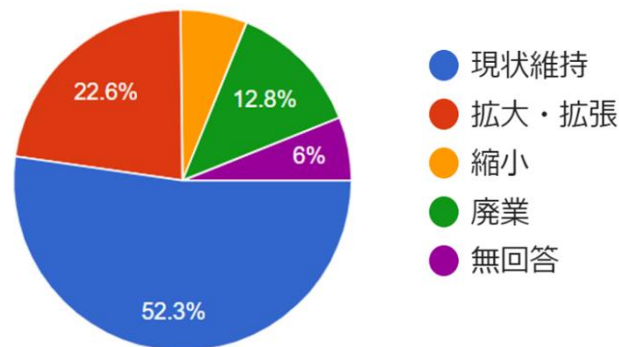
・本調査により、当会会員事業者においては「何をしたいかわからない」「考える暇がない」「資金がない」という事情の事業者が多いことがわかった

今後の事業展望【総数250】

今後の事業展望



R6調査

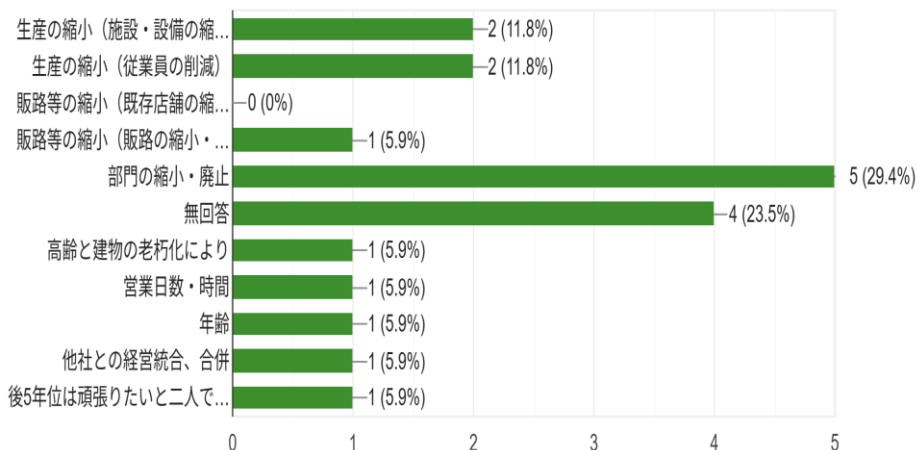


- ・ R6調査と比較すると「現状維持」が微減となり、「拡大・拡張」の意思を示される事業者が2.4%増加した
- ・ 廃業の意向を示している事業者が依然として11%ある

今後の事業展望

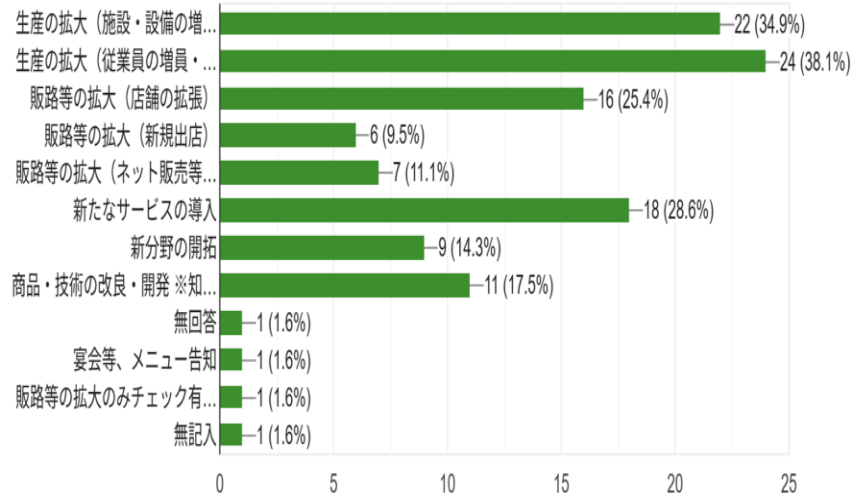
13. 今後の縮小見通し

17 件の回答



13. 今後の事業展望・予定：力を入れていきたいこと

63 件の回答



今後の事業展望

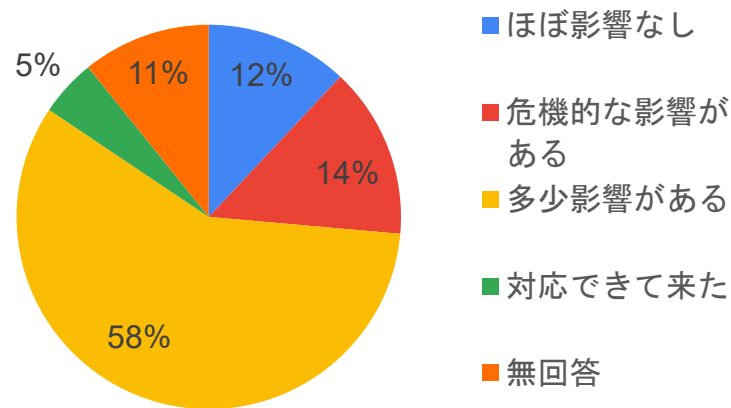
13. 廃業の予定 何年後・理由

- ・5年後
- ・0.5年後、施設の老朽化
- ・2年後 高齢のため
- ・3年後 高齢のため
- ・3年後・体力の低下
- ・5～7年後。高齢による。
- ・5年後 会員の減少による売上減少
- ・5年後。自分の年齢。
- ・5年先まで営業できるかわからない。高齢のため。
- ・8年後・資格業であり承継者が今のところいない
- ・高齢のため
- ・施設の老朽化
- ・事業主が認知症になったため
- ・特に予定はありません

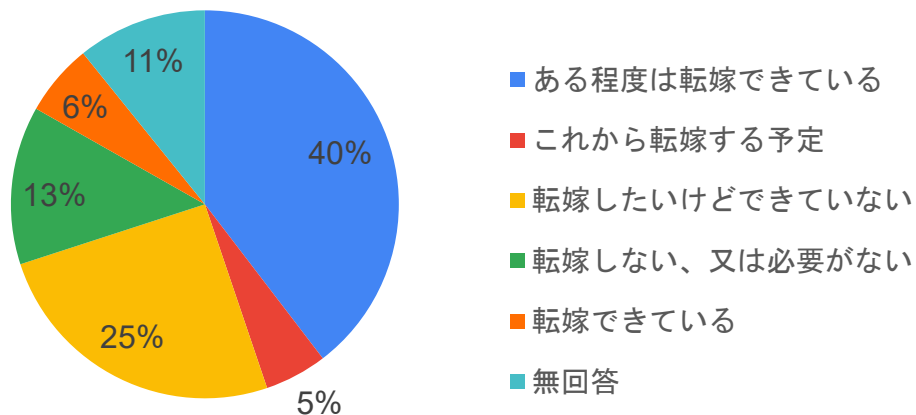
- ・高齢を理由にされる方が多い。
- ・「施設の老朽化」をあげられる方もあり、設備を維持するためにある程度の資金が必要であり、その資金をいかに確保するかが課題である様子がわかる。
- ・「資格業であり承継者が今のところいない」との事業者については詳細を確認し、承継が可能であれば支援を行うことができそうである。

物価高・人件費高騰の影響【総数 250】

物価高・人件費高騰の影響



燃料・原料等の高騰分を販売価格に転嫁できているか

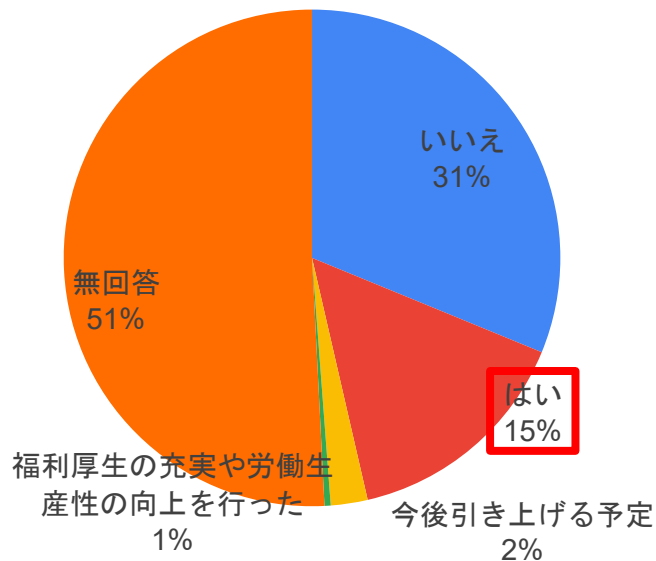


・物価高・人件費高騰の影響が「危機的な影響がある」「多少ある」と回答された方が72%ある中で、「ある程度販売価格に転嫁できている」「これから転嫁する予定」と回答された方が45%となっている。

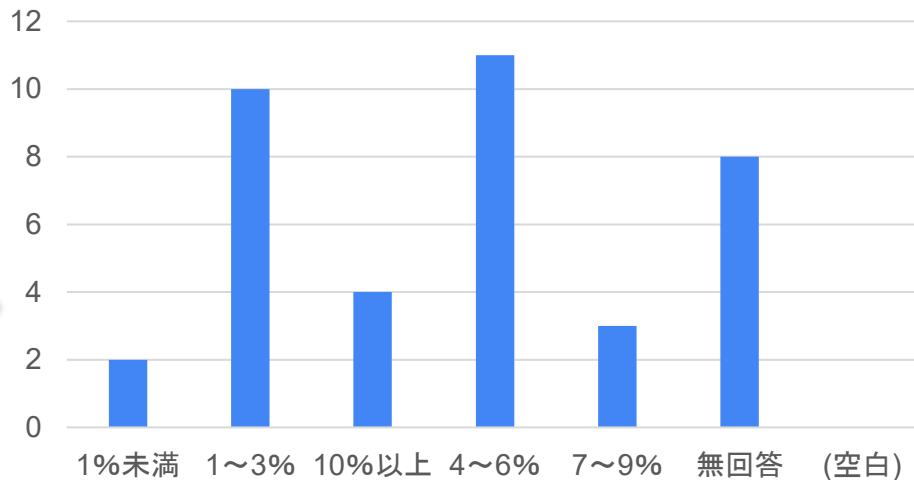
・一方で「転嫁したいができていない」という方も25%ある。

物価高・人件費高騰の影響【総数 250】

正社員の賃金は引き上げましたか

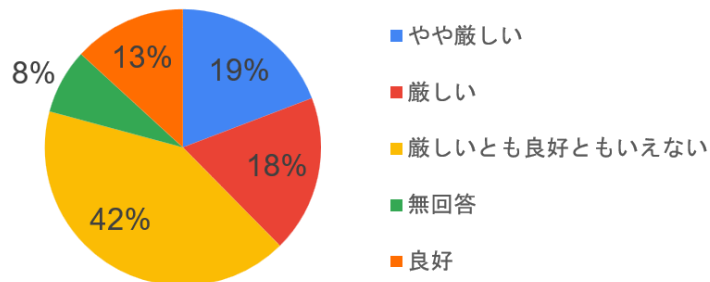


賃金の引き上げ率【総数38】



物価高・人件費高騰の影響【総数 250】

現在の資金繰りはどうですか



・「やや厳しい」「厳しい」との回答が37%を占めている。「厳しいとも良好ともいえない」との回答も42%にのぼる。

その他記載欄

- R 8 年 5 月に食品衛生の営業許可の有効期限が切れる為、廃業を考えていたが、更新して今までと同じような形で営業を続けようと思う。
- webアンケートにしましょう！
- 研修になかなか出席できません。
- 去年はホームページの作成支援ありがとうございました。今後とも支援の程宜しく願いします。
- 資金繰りが厳しいので、物価高騰の補助金などをお願いしたいです。
- 事業資金の借入をしたい
- 小規模ですが、確定申告等のサポートよろしく願いいたします。
- 事業譲渡の支援ありがとうございました
- 展示する場所があれば展示したい
- 連絡をラインでお願いしたい。